

# 飛躍

静岡県東部地域の活性化を考える  
平成8年度の歩み

サッポロ21  
懇話会

■発行 平成9年4月  
〒410 沼津市魚町1番地サンフロント5F  
静岡新聞社・SBS静岡放送東部総局内  
事務局TEL.0559-62-6520

サッポロ21  
懇話会

# 静岡県東部地域の活性化を考える



- ごあいさつ ————— 3
- 「サンフロント21懇話会」  
平成8年度の歩み ————— 4
- 提案から実現へ  
平成7年度提案プロジェクト ——— 8  
平成8年度推進実績 ————— 9  
観光活性化センター（仮称）  
事業フレーム ————— 10  
アケス又改善案 ————— 12  
沼津駅北口イベント施設  
（簡易型ドーム） ————— 14  
TESSの一年 ————— 16  
ラジオEASTの1年 ————— 18
- さらなる飛躍をめざして  
「テレビEAST」が計画中 ————— 21  
平成9年度活動方針 ————— 22
- サンフロント21懇話会名簿 ————— 24



## ごあいさつ



サンフロント21懇話会代表幹事  
スルカ銀行頭取  
岡野 光喜



静岡新聞社社長  
大石 益光



SBS静岡放送社長  
松井 純

静岡県東部地域の活性化を実現し、だれもが真の豊かさを実感できる活力に満ちた社会をつくるために設立された「サンフロント21懇話会」も発足後はや2年が経過いたしました。

この間、わたしたちは、全体会や分科会を通じて地域の永続的发展や人材の有効活用の具現化のため、さまざまな議論を重ねてまいりました。本会で採択された「県観光活性化センター構想」および、JR沼津駅北口側への「イベント施設（簡易型ドーム）設置案」のプロジェクトは、すでに要望書が県へ提出され、「イベント施設」は実現に向けて着実に動き出しています。バラエティーに富んだ観光資源をふんだんに有する県東部は、その個性を生かし、分散型地域構成という特色をフルに活用することに より、大きく飛躍する可能性を秘めております。

これからも、会員各位をはじめと し、より多くの皆さまのご理解とご支援をいただき、21世紀に向けた地域の新たなビジョンづくりのために尽力してまいります。今後とも、より一層のご協力をお願い申し上げます。

早いもので、サンフロント21懇話会の活動は3年目を迎えようとしています。

この2年間を振り返ってみますと、初年度は東部の活性化ビジョンの策定につぎまして、また2年目の今年にはビジョンの具体化につ きまして、運営委員とシンクタンク「TESS」の皆様方をはじめ、会員各位とともに全体会や分科会を通じて、活発な議論を重ねることができました。

こうした中から提示されたのが、沼津駅北口へのイベント施設設置 観光活性化センターであり、JR沼津駅北口へのイベント施設設置 でした。特に、JR沼津駅北口への イベント施設の設置につきまして は、簡易型エアドームという具体的な施策として県と沼津市に提示 することができ、平成9年度に実現 する運びとなりました。これも ひとえに会員皆様方のご尽力の賜 と思わずにはいられません。

微力ではございますが、今後も静岡新聞社・SBS静岡放送はこの懇話会活動に全力を注ぐ所存で す。これまでも増して、皆様方 のお知恵とお力添えを切にお願い する次第です。

設立2年が、あつという間に過ぎようとしています。

今年も伊豆、駿東、岳南と、それぞれに個性豊かな県東部の振興策を、どんな形で提示できるかと、皆様方と議論を重ねた一年でした。本日、ここにその集大成ともいえる活動の足跡を記すことができま すのも、皆様方のお力添えの賜と深く感謝せざるはられません。

県中西部の一極集中型に対して、 県東部の分散型都市構造がもたら してきた幾多の課題は、この2年間 で少しずつではありますが、着実に解決の道筋が開かれています。確信しております。

そうした意味では平成9年度のJR沼津駅北口へのイベント施設設置 の実現は、活動の大きな成果だと 皆様方とともに、胸を張りたいと思 います。

県東部の大いなる飛躍に向けまし て、ビジョンづくりと、その具体 化に今後も一層のご協力をお願い する次第です。

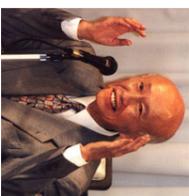
# 「ひかり輝く地域づくり」に向けて

## サンフロント21懇話会 平成8年度の歩み

静岡県副知事  
**坂本 由紀子**  
「発展の芽を育てるのは地域住民」



作家・経済評論家  
**邱 永漢**  
「アジア的・世界的な視野をもってほしい」



静岡県立大学教授  
**大坪 檀**  
「重要なことは顧客の立場で考えたサービス」



常葉学園浜松大学教授  
**坂本 光司**  
「若者、夢多き人に魅力ある職場があるかどうか重要」



東京大学教授  
**大森 彌**  
「地方分権が住民の暮らしと自治の営みを結びつける」



東京大学教授  
**伊藤 元重**  
「差別化競争は他者と共存しながら繁栄していく方法」



ニューカーク・オブ・ドクト大教授  
**佐藤 隆三**  
「日本的な手法を変革し日本を再生すべきだ」



作家  
**董門 冬二**  
「地域が時代の主導者となるべきだ」



大和総研副理事長  
**賀来 景英**  
「規制緩和なくして景気の本格的な回復はありえない」



社団法人サード・専務取締役  
**山下 堯**  
「サービスの世界は永遠に未完成」



社団法人代表取締役副社長  
**岸田 文夫**  
「徹底した本物主義が魅力を生む」



### ◆8年5月 活動記録 「飛躍」 発行

平成7年度の活動内容をまとめた冊子「飛躍」(A4判、35ページ)を発行。県東部の将来ビジョンとして「ひかり輝く地域づくり」を掲げ、「伊豆地区」「沼津・三島・駿東(現東部)地区」「岳南(現富士)地区」の各分科会で提言した計11のプロジェクト・構想の基本的な考え方を写真・イラストで紹介したほか、懇話会が設立の理念に掲げる「地域連合」の必要性も強調している。発行部数は4,000部。

### ◆8年5月17日 8年度総会 (ホテル沼津キャッスル)

代表幹事の岡野光喜スルガ銀行頭取が「設立時の熱き思いを大切にしたい」と挨拶。7年度決算、8年度予算案を承認し、部会活動の強化やシンクタンク「TESS」の設置を決定。作家・経済評論家の邱永漢氏が「アジアの進路と日本」をテーマに記念講演したほか、三島市出身の坂本由紀子副知事が「県東部に想(おも)う」と題して記念講話し、21世紀に向けて東部地区が持つ潜在力を語った。会員数は389人。



### ◆8年6月26日 運営委員全体会 (みしまプラザホテル)

「第2回伊豆地区分科会」(7月16日、熱海市ニュープラザホテル)と8年度の運営方針を協議。伊豆地区分科会は「伊豆活性化のポイント」、10月3日予定の沼津・三島・駿東地区分科会は「都市部の空洞化を考える」をそれぞれテーマにすることを確認したほか、シンクタンク「TESS」委員長に運営委員の西島昭男氏を選出。

### ◆8年7月16日

#### 第2回伊豆地区分科会 (ニュープラザホテル)

問題提起で大坪檀・県立大経営情報学部教授が「サービスとは何か」、坂本光司・常葉学園浜松大経営情報学部教授が「伊豆ならではの起業」と題し持論を展開。「伊豆活性化のポイント」をテーマにしたパネル討論では、企業経営者、ホテル・旅館の女将(おかみ)らが伊豆の将来像を探った。



### ◆8年9月12日

#### 地方分権推進シンポジウム

—地方分権で拓(ひら)く新世紀(フタチノト)

県との共催。地方分権推進委員会専門委員(くらしづくり部会長)の大森彌東大教授が「地方分権と地域づくり」と題して基調講演し、北大路信郷県立大教授がコーディネーターとなり「地方分権でパワーアップ」広域的な地域づくり」をテーマに代表幹事の岡野光喜スルガ銀行頭取、坂本由紀子副知事、石井茂三島市長らが討論。

◆8年10月3日

**第2回東部地区分科会 (みしまプラザホテル)**

テーマは「副都心の空洞化を考えるー」  
～「R沼津・三島駅周辺に都市未来像を～」  
シンクタンク「TESS」が取り組む観光活性化センター構想(仮称)の作業状況を羽野久雄運営委員長が紹介。静岡市出身の伊藤元重東大教授(静岡新聞論説委員)の基調講演に続き、パネル討論を行い、中心市街地の将来を探った。



◆8年10月17、18日

**’96ニュービジネスフォーラムin御殿場**

(御殿場高ホテルプラケ東海)

県ニュービジネス協議会など、懇話会など協賛で開催。関東通産局主催。第2ステージ「観光産業とニュービジネス」懇話会の西島昭男TESS委員長が、「静岡県観光活性化センター」(仮称)の設立基本構想を発表。



◆8年10月22日

**静岡県観光活性化センター誘致で三島市が要望書提出** (サンフロントビル)

石井茂三島市長はサンフロント21懇話会のシンクタンク「TESS」が2000年の温泉博覧会前の事業立ち上げを目指して作業を進めている「静岡県観光活性化センター」(仮称)の誘致を求める要望書を代表幹事の岡野光喜スルガ銀行頭取に提出。



◆8年10月30日

**静岡総合研究機構シンポジウム「新しい世界システムと日本の生きる道」** (沼津市民文化センター)

静岡総合研究機構主催、サンフロント21懇話会、企業経営研究所共催。ニューヨーク大・ハーバード大兼任教授の佐藤隆三氏(静岡新聞論説委員)の基調講演やパネル討論を通じて、日本、静岡県、県東部が21世紀に果たすべき役割、課題などを論議。

◆8年11月11日

**運営委員会全体会** (サンフロントビル)

8年度全体会など今後の運営方針を協議。「静岡県観光活性化センター」(仮称)構想を全体会で運営委員長報告として議題にするほか、知事への陳情も決め、早期実現を目指すことで一致。

◆8年11月20日

**第4回全体会** (ホテル沼津キャサスル)

「静岡県観光活性化センター」(仮称)を県東部地域に開設する構想と、「R沼津駅北側にイベント施設(簡易型ドーム)を設置するプランを石川嘉延知事に申し入れることを決める。基調講演は作家の童門冬二氏が「歴史に見る地方分権」、特別講演は大和総研副理事長の賀来景英氏が「日本の将来とアジア」をテーマに行った。

◆8年12月24日

**県活性化センター、仮設イベント施設で知事に要望書** (県庁)

岡野光喜代表幹事(スルガ銀行頭取)、松井純SBS静岡放送社長、秋田早苗静岡新聞社・SBS静岡放送専務らが県庁に石川嘉延知事と渡辺新作県議会議長を訪ね、「静岡県観光活性化センター構想」(仮称)と「R沼津駅北側への「仮設イベント施設(簡易型ドーム)」の実現を要望。仮設イベント施設の要望書は25日、斎藤衛沼津市長と川口末吉同市議会議長にも提出。



◆9年1月21日

**運営委員会** (淡島ホテル)

第2回富士地区分科会(2月4日)と9年度の活動方針を協議。富士地区分科会のテーマは、「富士山のふもとにこどもの市(まち)づくり」～テーマパークと地域おこし～に決定。9年度の活動は「行革は市町村から」をスローガンに、懇話会組織の「県東部市町村長連絡会議」との連携を強化し、広域行政の具体化を目指すことで一致したほか4月の総会(沼津市)を皮切りに、伊豆地区分科会(下田市)、東部地区分科会(御殿場市)、全体会(沼津市)、富士地区分科会(富士宮市)を開くことで一致。

◆9年2月4日

**第2回富士地区分科会** (フジロイアルプラザホテル)

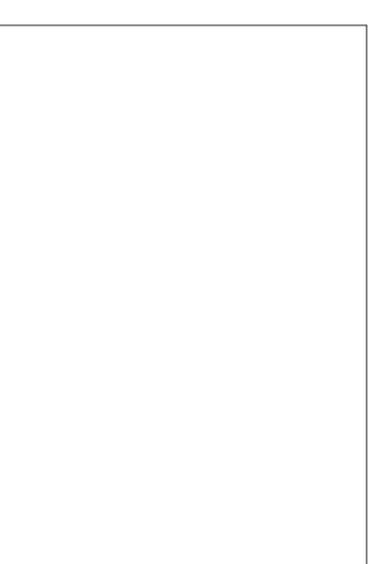
「富士山のふもとにこどもの市(まち)づくり」～テーマパークと地域おこし～をテーマに、基調講演とパネル討論会を展開。基調講演はオリエンタルランド(東京デイズニード)の山下堯専務が「東京デイズニードのゲストサービス」、ハウステンボスの岸田文夫副社長が「自然の中のハウステンボス」と題して行った。パネル討論は県、地元代表らが「富士山こどもの国」の運営と地域への取り込みを柱に、それぞれの立場から意見をたかかわせた。



◆9年3月28日

**県東部市町村長連絡会議と東部選出県議団との合同会議** (サンフロントビル)

21世紀の県東部づくりに向けて、サンフロント21懇話会の、東部市町村長連絡会議、東部選出県議団の各組織がさらに連携を強化し、さまざまなイベントや構想の実現を図っていくことで一致。



# 提案から実現へ

サンプラント21懇話会は、静岡県東部地域全体の都市間協力に基づいた調和ある発展について各界リーダーの視点から討議し、ビジョンを描くことを趣旨として活動しております。平成8年度は、さらに活動の成果を具現化していくために、シンクタンク「TESS」の設置による企画作業、そして県への積極的な要望など、ビジョン実現へ向けてさまざまな働きかけを行ってまいりました。

※TESSJ：THINK the EAST of SHIZUOKA  
pref. with SUNFRONT 21

## 平成7年度提案 採択されたプロジェクト

※プロジェクト内容については平成7年度「飛躍」参照

### 岳南地区

- ① 自然系博物館構想
- ② アジアのこどもの国構想
- ③ ハイウェイオアシス構想
- ④ 匠の村構想

### 沼津・三島・駿東地区

- ⑤ 行政センター構想
- ⑥ 県がんセンターと周辺開発構想
- ⑦ 国立人類学博物館構想

### 伊豆地区

- ⑧ 静岡県産業人材育成センター構想
- ⑨ 観光大学校構想
- ⑩ 観光情報センター構想
- ⑪ 温泉研究所構想

## 平成8年度プロジェクト 推進実績

### ① 「静岡県観光活性化センター (仮称)」設立要望書を県に提出

- TESS による基本構想作成のプロセスにおいて、平成7年度提案時点の名称「観光情報センター」から「観光活性化センター(仮称)」と改め、情報の受発信にとどまらずより積極的な事業体として構想しました。
- 10月には、「'96ニュービジネスフォーラムin 御殿場」において、基本構想のプレゼンテーションを行ったほか、石井茂三島市長から「静岡県観光活性化センター(仮称)」の誘致を求める要望書が、代表幹事の岡野光喜スルガ銀行頭取に提出しました。
- 12月には、静岡県観光活性化センターを東部地区に開設する要望書が石川嘉延知事、渡辺新作県会議長に提出されました。

### ② 沼津駅北口イベント施設設置が決定

- 沼津駅北口再開発事業が本格的に始動するまでの期限措置として、運営委員会が緊急提案書を12月に作成しました。
- 同月下旬、石川嘉延県知事、渡辺新作県会議長、斎藤衛沼津市長、川口末吉沼津市議長に設置要望書を提出しました。
- 平成9年2月、沼津市主導で設置することが決定し、11月のオープンに向けてプロジェクトが発足しました。

### ③ JR沼津・三島駅周辺地に都市未来像 をーとアピール

- 沼津駅周辺の空洞化対策として県東部ににおける都市の雄としての風格を備えた行政機能(市役所、県東部総合庁舎、国の機関などの機能)の集積を求めた7年度提案を受けて、第2回東部地区分科会ではさらに一歩踏み込んで、三島駅周辺には観光富士・伊豆の玄関口としての機能整備を考慮し、両駅周辺地を県東部のシンボルゾーンとして整備すべきだとアピールしました。

### ④ 「富士山こどもの国」をテーマに シンポジウム開催

- 第2回富士地区分科会において「富士山のふもとにこどもの市(まち)づくり」～テーマパークと地域おこし～をテーマにシンポジウムを開催。基調講演のほか、県・地元代表者によるパネル討論で、県が建設中の「富士山こどもの国」を富士地区の地域おこしの起爆剤として積極的に取り込んでいくべきだという点で意見が一致しました。

### ⑤ 注目の県がんセンターは長泉町に

- 東部選出県議会議員の尽力で東部地域に設置が決まっていた県がんセンターの設置場所は東部地域のバランスを考慮して、懇話会としては駿東地区への設置が望ましいとしてきましたが、誘致の積極的だった駿東郡長泉町下長窪地区に決まりました。
- 開院予定は平成13年で、病床数700は単独施設としては国内最大規模のがん専門病院になる計画。懇話会では7年度提案で、センター周辺開発構想を打ち出していますが、8年度も開発構想の研究を継続しました。

# 提案から実現へ

## 観光活性化センター（仮称）事業フレーム

### 静岡県観光活性化センター（仮称）事業内容

#### 企業理念

- 静岡県東部地域の観光客・潜在客へのサービスおよび情報の提供による便益を増進し、新たな需要の開拓とリピーターの育成を通じて静岡県東部地域の観光産業の発展に寄与する。
- 観光資源の発掘およびその資産化を通じて、静岡県東部地域観光の個性ある魅力づくりに貢献する。
- 効率・効果の高い観光情報発信を実現し、国内の、中部・関西地域をはじめ広くアジア地域に、観光マーケットの拡大をはかる。

#### 事業内容

##### 観光情報サービス事業

- 温泉博および静岡空港開設を契機に、観光情報発信のコア機能として、情報発信の効率・効果をはかり、マーケットを拡大する。
- 新マーケットへの観光情報発信  
アジア、関西圏への観光情報発信を集約。
- 観光情報サービス  
観光客個々のニーズや嗜好に応える宿泊施設の紹介、観光施設案内、イベント案内 等きめの細かい情報サービスを提供する。
- 名産品インターネット通販  
静岡県東部の名産品を集積したショッピングモールをオンライン展開し通販事業を 運営する。

##### 会員制保養施設幹旋事業

- 団体型均一サービスから個客対応型サービスへの転換を狙いとした、多様な価格・サービス体系提供を先導する事業として、新たな需要の開拓とリピート化を促進する
- 首都圏に事業所をもつ企業に、福利厚生プログラムの一環として保養所の幹旋を行う。
- 会員企業の職員は、特別割引価格で伊豆・富士地区の宿泊施設を利用可能とする。
- 施設の規模、内容、メニューのほか利用者の家族構成、健康、嗜好、趣味等により最適な施設を紹介する。
- 会員企業からは低額の年会費を徴収し、宿泊施設からは幹旋手数料を徴収する。

##### コンサルテーション事業

- 静岡県東部全域の観光発展に必須である観光資源の発掘とその資産化を推進するため地方公共団体との連携により企画・調査事業を推進する。
- 観光資源開発  
地域の観光促進を目的とした観光施設開発・景観整備のプロデュースする。
- 新たな名産品の開発  
地域の素材を生かした名産品を開発する。
- 観光イベント制作  
各地域におけるイベント企画制作のコンサルテーションを行う。
- 人材育成  
セミナー開催、講師派遣による観光産業従事者のサービスレベルのボトムアップを図る。

サンフロント21懇話会が作成した「静岡県観光活性化センター（仮称）基本構想」において計画された事業プランのエッセンスを再整理いたしました。

### 事業展開のステップアップシナリオ



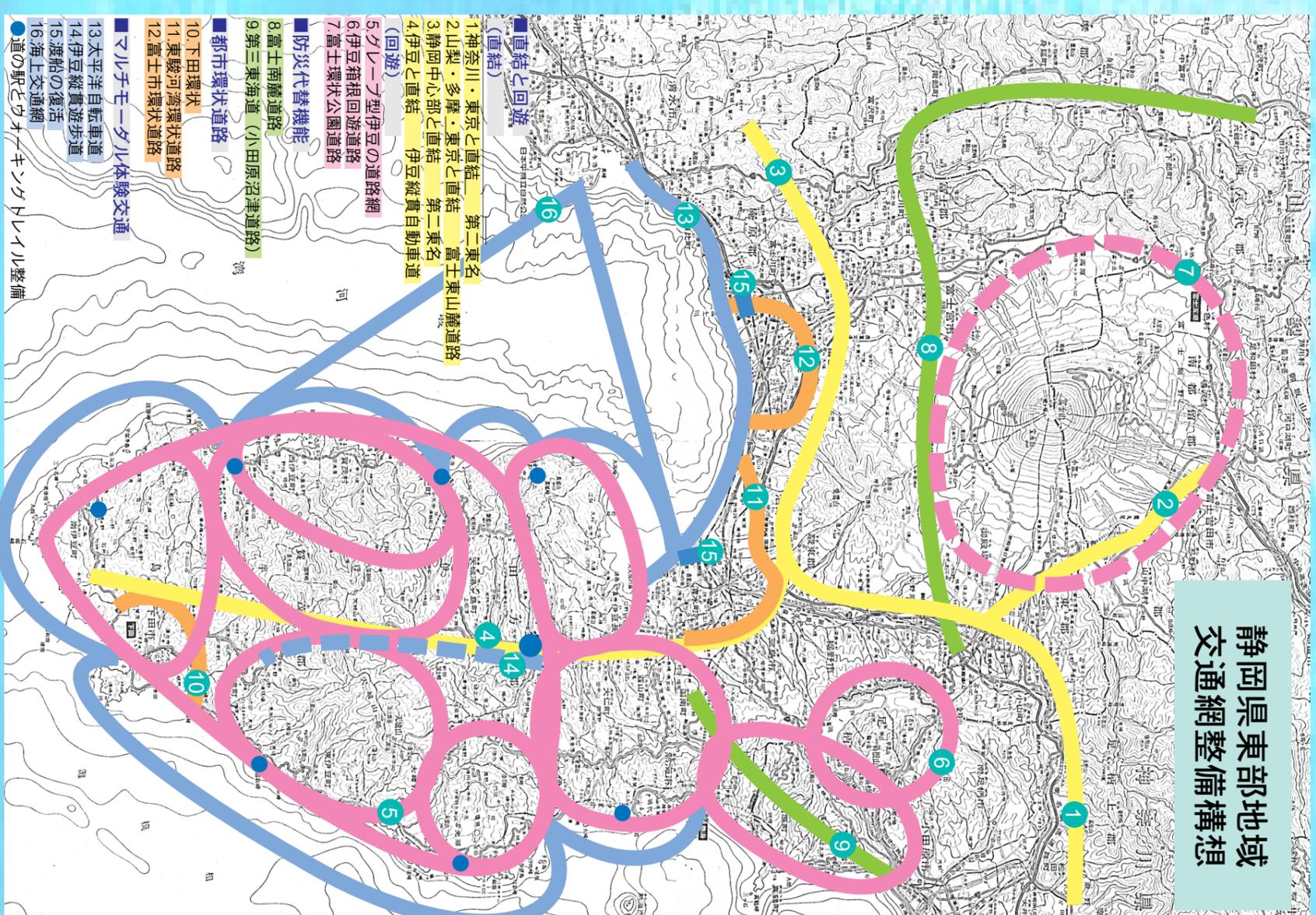
# 提案から実現へ アクセス改善案

観光活性化センター基本構想作成プロセスにおいて、さまざまな提言・問題提起がなされましたが、中でも伊豆地区のアクセス改善に関しては、伊豆・富士地区を中心に静岡県東部地域における抜本的な交通網整備の発想が必要との結論に達し、サンフロント21懇話会としての東部地域アクセス改善案を提示するにいたりました。

## アクセス改善案

1. <直結>と<回遊>  
道路機能のすみ分けによる混入排除  
<直結>
  - ① 神奈川・東京と直結……第二東名
  - ② 山梨・多摩・東京と直結…富士東山麓道路
  - ③ 静岡中心部と直結……第二東名
  - ④ 伊豆と直結……伊豆縦貫自動車道
 <回遊>
  - ⑤ グレープ型伊豆の道路網
  - ⑥ 伊豆箱根回遊道路
  - ⑦ 富士環状公園道路
2. 防災代替機能による災害時の安全性確保
  - ⑧ 富士南麓道路
  - ⑨ 第三東海道 (小田原沼津道路)
3. 環状道路の設置による通過交通と地域交通の分離
  - ⑩ 下田環状
  - ⑪ 東駿河湾環状道路
  - ⑫ 富士市環状道路
4. 移動そのものが伊豆・富士地区ならではの感動体験を提供する、恵まれた自然や歴史を生かしたアクセス整備
  - ⑬ 太平洋自転車道
  - ⑭ 伊豆縦貫遊歩道
  - ⑮ 渡船の復活
  - ⑯ 海上交通網

静岡県東部地域  
交通網整備構想



# 提案から実現へ

## 沼津駅北口イベント施設（簡易型ドーム）

沼津駅周辺総合整備事業に関しては、サンフロント21懇話会からは平成7年度に「行政センター構想」を提案いたしました。しかしながら再開発事業が本格化するまでには多くの時間と論議が必要になります。できることから始めなければ東部地域は取り残される、との危機感から、特に中部・西部に比較して皆無ともいえる「大型イベント施設」の設置に関し、緊急提案を行いました。

## 沼津駅北口・イベント施設（簡易型ドーム）構想

### ◆設立理念

#### 「活力ある東部地域総合文化の創造」

国際化、産業構造の変化、情報化の激しい進展を背景に、芸術文化、産業文化、生活文化は相互に関わり合い、各領域の境界はますます曖昧なものになっていく。新しく生まれた情報は、メディアやネットワークを通して限りなくリアルタイムに近く生活者に送り届けられる。

しかしながら、産業・文化の成果としての情報を自ら取り入れ、より豊かに生活を育んでいくためには「体験の場」が必要である。すなわち、目で見、手で触れ、試してみる、楽しんでみるといった五感を活用した体験が不可欠になってくる。

したがって、体験環境の格差はそのまま地域の情報格差につながるという過言ではなく、催事という体験の場を提供する環境がきわめて脆弱である静岡県東部地域においては、緊急に対策を講じるべき最重要課題の一つである。

簡易型ドームは、沼津駅北口再開発事業が本格的に始動するまでの時限施設として、県民として関わるべき産業文化、芸術文化、生活文化をトータルに提供し、東部地域の総合文化の質の高度化、振興をはかっているための核施設として設立する。

### ◆設置概要

- 名称：簡易型ドーム（仮称）  
候補地：国鉄清算事業団用地  
（5.6ヘクタール）の一角  
平成8年度中に荒地地完了する  
2.6ヘクタール

規模：簡易型ドーム 5,000㎡ / 1棟

設置方法：沼津駅北口の再開発事業が着工するまでの時限措置として7年程度の期限付きで設置

設置者：県・沼津市  
運営：28市町村協議会

運営方針：県主催イベントの誘致、企業・学校・団体への貸与、各市町村の観光PR、興行の誘致等、幅広い層に向けて、多彩なジャンルのイベントを提供し、県東部にぎわいづくりの中核施設として運営

### ◆運営システムの考え方

- ①オープンな運営利用システムの実現  
より豊かで、楽しい価値ある暮らし、新しい文化、ライフスタイルが創造される核施設として機能させるためにも、すべての県民に対し開かれた施設を目指す。
- ②人材育成機能の組み込み  
ドーム設立理念実現のためには、新しい運営形態、組織体制のあり方が考えられるが、いずれにしても組織内部の人材を21世紀に向かう新しい文化活動の推進役として育成していく仕組みを運営システム内に組み込む。
- ③公共性の保持  
活動の基軸は静岡県東部の産業・文化の振興への寄与であり、経営主体、運営形態の如何を問わず、公共性を保持する。



# 提案から実現へ

## TESSの1年

THINK the EAST of SHIZUOKA pref. with SUNFRONT 21

サンフロント21懇話会の提案活動をサポートする目的で平成8年5月に設置されたシンクタンクTESSも夏以降活動を本格化し、「静岡県観光活性化センター（仮称）」基本構想の作成および「沼津駅北ロイイベント施設（簡易型ドーム）」基本計画案の作成と着実に成果をあげています。

平成9年度は、さらに充実した研究活動に向けて、一つ一つのプロジェクトを掘り下げ、構想の具体化、提案活動の充実をはかっていきたいと考えております。

### TESS構成員

- ◆委員長 西島 昭男（シード 社長）
- ◆委員 内田 隆久（伊豆洋らんパーク 社長）  
宇野 統彦（桃中軒 社長）  
大日方幸保（地域システム計画研究所 社長）  
齊藤 洋（沼津三菱自動車販売株式会社 社長）  
諏訪部照久（ヌラベ商会 社長）  
長谷川浩之（エッチ・ケー・エス 社長）  
松井 大英（了仙寺 住職）
- ◆研究員 大石 人士（静岡経済研究所研究部副部長）  
影山 武司（静岡総合研究機構副総括主任研究員）  
高柳 和弘（企業経営研究所産業経済研究部主席研究員）  
青山 茂（シード 常務取締役）  
羽野 久雄（羽野水産 社長）
- ◆顧問 小谷 勇（静岡新聞社・SBS静岡放送取締役東部総局長）

## 平成8年度 TESS 活動記録

平成 8 年

- 5月17日 8年度総会においてシンクタンク「TESS」設置決定
- 8月30日 TESS委員会において「静岡県観光活性化センター（仮称）」基本構想の企画プランの検討承認
- 9月13日 研究員による「静岡県観光活性化センター（仮称）」基本構想企画会議
- 9月26日 TESS全体会議において「静岡県観光活性化センター（仮称）」基本構想第1稿を検討
- 10月11日 TESS委員会において同基本構想第2稿を検討
- 10月17日 県ニュービジネス協議会・関東通産局主催の「'96ニュービジネスフォーラムin御殿場」において、西島昭男TESS委員長が同基本構想をプレゼンテーション運営委員会において同基本構想最終稿に基づき作業報告
- 11月11日 県知事への陳情を含む早期の実現を目指すことで一致
- 12月19日 「沼津駅北ロイイベント施設（簡易型ドーム）」基本計画案第1稿作成。運営委員会において検討
- 12月20日 同基本計画案第2稿を運営委員会において承認
- 12月24日 静岡県観光活性化センター（仮称）および沼津駅北ロイイベント施設（簡易型ドーム）設置で石川嘉延知事、渡辺新作県議会議長への要望書提出に随行
- 12月25日 沼津駅北ロイイベント施設（簡易型ドーム）設置で斎藤衛沼津市長および川口末吉沼津市議会議長への要望書提出に随行

平成 9 年

- 1月13日 沼津駅北ロイイベント施設（簡易型ドーム）の「活用に関する基本的な考え方」を作成

# 提案から実現へ ラジオEASTの1年

サングロント21懇話会を母体として、静岡県東部の情報を全県に発信するために生まれたSBSラジオの新番組「土曜ワイドラジオEAST」も、平成8年4月13日（土）のスタート以来順調に回を重ね、リスナーにもすっかり定着してきました。

これからも東部地域の魅力の紹介、そしてゲストコメンテーターによる提言など東部地域の活性化と発展への貢献を通して、SBSラジオの看板番組へと大きく育てていく方針です。

サングロント21懇話会メンバーの皆様には今後も順次出演をお願いいたしますので、引き続きよろしく協力をお願いいたします。



## ゲストコメンテーター一覧

平成8年

4月13日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長	10月19日	牧野 正 檀	伊東観光協会専務理事
4月20日	大橋 俊二	裾野市 市長	10月26日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
4月27日	倉持 衛夫	国立東静岡病院 院長			
5月 4日	1(エフ・パブ・リ-)	SBS学苑 英語講師	11月2日	渡辺 妙子	佐野美術館 副館長
5月11日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長	11月9日	望月 良和	大仁町 町長
5月18日	松井 大英	下田市 了仙寺住職		大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
5月25日	いのうえかつこ	富士宮在住 俳人	11月16日	林 健之助	静岡厚生年金 休暇センター長
6月 1日	野々村知久	西武百貨店沼津店 店長	11月23日	橋場 克司	建設省沼津工務事務所 所長
6月 8日	大木理久夫	沼津観光協会 会長		村上 武	東京電力沼津支店 支店長
6月15日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長	11月30日	大坪 檀	スワベ商会 社長
6月22日	宇野 統彦	桃中軒 社長	12月 7日	諏訪部照久	静岡県立大学経営情報学部 学部長
6月29日	重松 文男	熱海県行政センター所長	12月14日	大坪 檀	依田 社長
7月 6日	芦川 勝年	沼津仲見世商店街振興組合 理事長	12月21日	依田 邦雄	依田 社長
7月13日	久保田隆三	春日製紙 社長	12月28日	羽野 久雄	羽野水産 社長
7月20日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長			
7月27日	伊藤 実 真	東部県行政センター 所長			
8月 3日	植松 真	東洋パルヒューム製作用所 社長			
8月10日	内田 一仁	堂ヶ島らの里 園長			
8月17日	佐藤徳太郎	佐藤建設 社長			
8月24日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長	1月 4日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
8月31日	遠藤 里美	日本ガス興業 社長	1月11日	臼井 邦夫	木下サーカス
9月 7日	林 立梅	SBS学苑 中国語講師	1月18日	三輪 俊城	ホテル沼津キャッスル社長
9月14日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長	1月25日	武井 昭夫	伊東市観光課 課長
9月21日	コメンテーターなし		2月 1日	土屋 誠司	富士和ボーリング协会会长
9月28日	後藤 孝	特別「交通安全北から南から」のため時間枠短縮	2月 8日	大坪 檀	静岡県立大学教授
10月 5日	三好 章允	ピヨンス社長	2月15日	山口左右平	土肥温泉旅館組合会長
10月12日	野本 二士夫	沼津御用邸記念公園 管理事務所 所長	2月22日	須田 徳男	三島用品社長
		手づくり自然食友の会 会長	3月 1日	菅原 雄路	東名モーターサービス社長
			3月 8日	前島 謙次	あわしまワリソパーク常務
			3月22日		三津ソーパライダイン飼育長
			3月29日		

平成9年

## ラジオEAST主な取材先

取 材 先	コ ー ナ ー 名	放 送 日
土肥町 菜の花舞台 俳優／橋爪 功氏出演	こだわり探検隊	平成8年4月13日
御殿場高原ビール	こだわり探検隊	4月20日
小山町 金時山の金太郎伝説を訪ねて	こだわり探検隊	4月27日
沼津御用邸記念公園にある防空壕	こだわり探検隊	5月 4日
御殿場市 金華豚	こだわり探検隊	5月18日
伊 豆 稲取のどんつく祭り	こだわり探検隊	5月25日
清水町 エルローザ杉山バラ園	VIPのランチ	5月25日
富士市 帆船の体験航海	こだわり探検隊	6月 1日
狩野川 あゆ釣り名人	お宝クイズ	6月 1日
韮山町 150年前のパンを発見	こだわり探検隊	6月 8日
静岡県東部の蛸情報 土肥町小土肥 大川	こだわり探検隊	6月15日
富士市 富士マリンボール	お宝クイズ	6月15日
御殿場線の小さな旅 童謡を探して	こだわり探検隊	6月22日
天城湯ヶ島町 天城会館	お宝クイズ	6月22日
戸田村 富士山の美しく見える場所を探して	お宝クイズ	6月29日
南伊豆町 本の家 コスタ・デル・ソル	こだわり探検隊	7月 6日
熱 海 ニューフジヤホテルのサーカス	こだわり探検隊	7月13日
伊 豆 白浜海岸 第29回海の祭典	お宝クイズ	7月13日
沼津市 牛臥海岸 わんぱくサバイバル体験	こだわり探検隊	7月20日
沼津市 あわしまマリンパークいるかの学校	こだわり探検隊	8月 3日
御殿場市 富士山測候所御殿場基地	こだわり探検隊	平成9年1月 4日
三島市 現存する日本最古の鉄橋	こだわり探検隊	1月11日
三島市 三島のうなぎの味の秘密	こだわり探検隊	1月18日
伊東市 めちゃくちゃ市の会場から生放送	全体	1月25日
河津町 河津桜まつり	ワル得EAST	2月 1日
沼津市 沼津三中の裏山に謎のプールが?!	こだわり探検隊	2月 8日
土肥町 今でも金が掘れる金山	こだわり探検隊	2月15日
伊東市 ねこの博物館	ワル得EAST	2月22日
沼津市 愛鷹山に野生の馬?!	こだわり探検隊	3月 1日
裾野市 第一回富士山国際雪合戦大会	こだわり探検隊	3月 8日
西伊豆町 海を歩いて渡れる三四郎島の謎	こだわり探検隊	3月15日
土肥町 いぼが取れる不思議な地蔵	こだわり探検隊	3月22日
富士市 桜の名所岩本山公園から生放送	全体	3月29日

## さらなる飛躍をめざして 「テレビEAST」を検討中！

好評のうちに放送2年目を迎えた「土曜ワイドラマジオEAST」に続いて、テレビの特別番組により県東部情報の全県発進が計画されています。それが「テレビEAST」です。  
静岡県東部地域のさまざまな魅力の発見を通して、サンフロント21懇話会が掲げる「ひかり輝く地域づくり」に向けた東部のアイデンティティ確立の道を探ります。

温泉・健康・観光・富士山・自然・味覚・文学など東部地域の多彩な魅力を切り口に、単なる観光番組から踏み込んだ、地域に密着した情報性の高い番組づくりを行っていきたいと考えております。

# テレビEAST

### ◆第1回放送企画（案）「はばたく！サンフロント21懇話会」（30分）

静岡県観光活性化センター（仮称）、沼津駅北ロイメント施設の設定計画の作成、そして要望書の提出など、結成から2年を経て大きく成長したサンフロント21懇話会を特集します。  
番組では、懇話会の会員だけでなく各自自治体関係者および静岡新聞社などのコメントもはさみながら、懇話会の歩みと活動を紹介し、県東部地域の抱える問題点と解決の方向を明らかにしていきます。

# さらなる飛躍をめざして

## 平成9年度活動方針

### ■平成9年度活動方針 広域行政の具体化

#### ■スローガン 行革は市町村から

平成7年度・8年度に全力を挙げた東部地区全体のグラウンディングづくりから、平成9年度はさらに一步を踏み込み、サンフロント21懇話会活動の原点である地域連合・都市間協力推進の各論として、効率の良い市町村行政の実現を訴えていきます。したがって、市町村トップとの連携をはかるためにもサンフロント21懇話会組織である「静岡県東部市町村長連絡会議」、県東部選出県議団との協調を重ねつつ、活動していきます。

## サンフロント21懇話会「静岡県東部市町村長連絡会議」

### 会 員

サンフロント21懇話会賛助会員の県東部28市町村長

### オプザーバー

熱海・伊豆・沼津・富士の県行政センター所長

### 平成9年度役員

#### 会 長

石井 茂 三島市長

#### 副会長 (五十音順)

池谷 淳	下田市長
内海 重忠	御殿場市長
大橋 俊二	裾野市長
柏木 忠夫	長泉町長 (駿東郡町長会長)
川口 市雄	熱海市長
齋藤 衛	沼津市長
櫻井 泰次	河津町長 (賀茂郡町長会長)
鈴木 清見	富士市長
鈴木 藤一郎	伊東市長
渡辺 紀	富士宮市長
渡辺 文三	葦山町長 (田方郡町長会長)

地区割り フロックに分かれて地区会議を運営します。

- 伊豆東部 (熱海・伊東)
- 伊豆南部 (下田・東伊豆・河津・南伊豆)
- 伊豆西海岸 (松崎・西伊豆・賀茂・土肥・戸田)
- 伊豆中央 (天城湯ヶ島・中伊豆・修善寺・葦山・大仁・伊豆長岡)
- 東 駿 (沼津・三島・函南・長泉・清水)
- 北 駿 (御殿場・裾野・小山)
- 富 士 (富士・富士宮・芝川)

# サンフロンツト21懇話会名簿

氏名	会社名	役職	氏名	会社名	役職
相原 浩人	(株)新井	代表取締役	井出	檢士共和製紙(株)	取締役社長
青木喜代司	青木興業(株)	代表取締役	伊藤 春秀	浄蓮の滝協業組合	代表理事
赤堀 博	赤武(株)	代表取締役社長	伊藤 孝雄	静岡県東部県行政センター	所長
秋田 早苗	静岡放送(株)	専務取締役	伊奈 悦一	伊東観光協会	支所長
秋津 三郎	函南町商工会	会長	稲葉 精治	(株)スルガ銀行	常務取締役
秋元 一寿	秋元水産(株)	代表取締役社長	乾 一夫	(株)伊東温泉名店街	代表取締役社長
秋山 暢夫	沼津市立病院	病院長	今井 義行	安田生命保険相互会社沼津支社	支社長
秋山 正幸	日本大学国際関係学部	学部長	今関 正興	(有)今関商店	代表取締役
浅羽 愛子	(株)あさび旅館	代表取締役社長	岩井 邦夫	シヤスコ(株)	東海事業本部本部長
朝比奈博光	静岡県下田財務事務所	所長	岩瀬 一郎	沖電気工業(株)	総務課課長
芦川 勝年	沼津市商店街連盟	会長	植草康臣	(株)康報社植草新聞店	代表
芦川 豊	静岡県農産物産銷組合静岡支店	支店長	植松 眞	(株)東洋パイルヒューム管製作所	代表取締役
足立 顕	(株)落合楼	代表取締役	臼井 進	芝川町	町長
飯田 武彦	伊豆の国農業協同組合	代表理事組合長	薄井 康夫	大和ハウス工業(株)沼津支店	支店長
飯塚 俊晴	(有)飯塚工務店	代表取締役	宇田 治良	白壁社	代表取締役社長
井口 修一	(株)フジスホーツ	代表取締役社長	内田 一仁	農事組合法人堂ヶ島洋らんセンター	代表理事團長
井口 賢明	井口・後藤法律事務所	弁護士	内田 滋	合資会社清快楼 古屋旅館	会長
池田 定之	御殿場日本電気(株)	社長	内田 隆久	伊豆洋らんパーク	代表取締役社長
池田 尚志	(株)SBSプロモーション	代表取締役社長	内田 文喬		弁護士
池谷 淳	下田市	市長	内野 敬太	大岡建設工業(株)	代表取締役
池谷 滋雄	アパックスイケタニ(株)	代表取締役	内海 重忠	御殿場市	市長
池田 信夫	(株)静岡銀行	常務取締役	宇野 三郎	(株)桃中軒	代表取締役会長
池田 誠	池田病院	院長	宇野 統彦	(株)桃中軒	代表取締役社長
池谷 喜幸	(株)池谷商会	代表取締役社長	江川 眞朔	東海自動車(株)	取締役社長
石井 茂	三島市	市長	遠藤 里美	日本ガスマイユ(株)	代表取締役社長
石井 純一	(有)万邦自動車	代表取締役	遠藤 宝	(株)タカラ	代表取締役
石井 利平	(株)石井組	代表取締役社長	遠藤 忠男	(有)遠藤新聞舗	専務取締役
石川 博	(株)ニューますや	代表取締役	大石 嘉久治	(株)伊豆新聞本社	代表取締役社長
石崎 章吾	(株)エム・エス・エス	専務取締役	大石 滋	(株)静岡新聞社	取締役社長室長
石澤 敏夫	日産プリンス沼津販売(株)	代表取締役	大石 益光	(株)静岡新聞社	取締役社長
石田 常吉	松崎町	町長	大鐘 浩志	(株)イシバシラザ	常務取締役
石橋 雄	富士通(株)沼津支店	支店長	大木 一清	土肥町	町長
石原 新二	(株)MOA商事	取締役副社長	大木 俊一	伊豆急行(株)	取締役社長
石原拓一郎	石原機械工業(株)	代表取締役社長	大木 正明	大富運輸(株)	代表取締役
石原 驍	東伊豆町	町長	大木 理久夫	(株)大富	代表取締役
石渡 文治	石渡産業(株)	代表取締役			

氏名	会社名	役職	氏名	会社名	役職
大塩 耕三	(有)つりぼし荘	専務取締役	加藤 昌利	(株)ホテル銀水荘	取締役副社長
大野 英市	ホテル大野屋	代表取締役	金井 隆直	(株)綿安商店	代表取締役専務
大橋 俊二	裾野市	市長	金指 光義	(株)福取観光ホテル	代表取締役
大橋 光雄	沼津商工会議所	会長	神長 邦雄	静岡県富士工業技術センター	所長
大村 恵紀	大村歯科医院	院長	中山 博之	蔽工業(株)	代表取締役
大柳 周三	(株)静岡新聞社	取締役	川口 哲	富久興製紙(株)	代表取締役社長
小笠原 一夫	宇徳通運(株)	代表取締役社長	川口 市雄	熱海市	市長
尾形 充生	(株)静岡中央銀行	取締役社長	川口 清俊	富士商工会議所	会長
岡野 光喜	(株)スルガ銀行	頭取	河口 陽二郎	(株)増進会出版社	取締役会長
岡村 進	(株)小田急キャパージェンシー	常務取締役兼営業本部長	河越 大郎	東京宝(株)	代表取締役
岡本 久美子	日本産業(株)岡本ホテル	代表取締役社長	川島 弘嗣	静岡県沼津財務事務所	所長
奥田 頼春	静岡県伊豆県行政センター	所長	河田 清司	加和太建設(株)	代表取締役
刑部 圭二	(有)啓伸社 刑部新聞店	代表取締役	河津 市元	河津建設(株)	代表取締役専務
長田 央	小山町	町長	河津 正治	下田商工会議所	会長
長田 吉弘	(株)オサコー建設	代表取締役	河西 脩司	(株)静岡新聞社	取締役事務局長
小田 銀平	(株)静岡新聞社	取締役販売局長	河村 学	住友生命保険相互会社沼津支社	支社長
小野 喜一郎	富士設計(株)	代表取締役	菊池 利郎	南伊豆町	町長
小野 幸保	小磯建設(株)	代表取締役	北岡 貴人	(株)暖香園	代表取締役社長
大日方 幸保	(株)地域システム計画研究所	代表取締役社長	北村 重憲	(株)サザンクロス	代表取締役社長
小柳津 隆弘	(株)静岡新聞社	取締役出版局長	木所 禎直	(有)ドルセ	代表取締役社長
梶原 正雄	協同組合沼津卸商社センター	理事長	木下 秀彰	(財)東日本鉄道文化財団	副理事長
柏木 忠夫	長泉町	町長	君澤 藤一	(株)ハツクキミサワ	代表取締役会長
片野 勇	(株)伊豆味噌醸造所	社長	木村 博彦	(株)木村鋳造所	代表取締役社長
片山 修司	片山建設(株)	専務取締役	木村 一	(株)ホテル福島屋	代表取締役
片山 一男	駿河信用金庫	代表取締役社長	窪田 一郎	西伊豆町	町長
勝間田 規雄	ライオンホテル(株)	代表取締役社長	久保田 嘉一	静岡放送(株)	取締役SBS発本部長
勝間田 久嗣	二葉建設(株)	代表取締役	久保田 隆三	春日製紙工業(株)	取締役社長
勝又 英男	(株)勝又新聞店	代表取締役	倉持 衛夫	国立東静岡病院	院長
勝又 不二男	静岡県熱海財務事務所	所長	小泉 和久	小泉フクリイオンホテル(株)	代表取締役
勝間田 芳麿	(学)東駿学園御殿場西高等学校	理事長	五條 朝男	(株)静岡新聞社	取締役総務局長
加藤 覚郎	伊豆箱根鉄道(株)	取締役社長	小谷 全弘	(興)静岡新聞社	代表取締役社長
加藤 孝彦	(株)コーゼツ	代表取締役	後藤 大右	(株)後藤組	代表取締役社長
加藤 久雄	小松観光(株)	代表取締役社長	後藤 孝	ピヨンス(株)	取締役社長
加藤 弘隆	スルガコンピュータ	代表取締役社長	後藤 武茂	(株)ウイナステリア	代表取締役
			後藤 泰利	(有)トシ・ゴトー	代表取締役

# サンフロント21懇話会名簿

氏名	会社名	役職	氏名	会社名	役職
後藤 豊	スルガカード(株)	代表取締役	杉田 至弘	静岡放送(株)	取締役東京支社長
近藤 安敬	近藤鋼材(株)	代表取締役社長	杉本 哲男	杉本工業(株)	代表取締役
齊藤 大	伊東ガス(株)	代表取締役社長	杉山 定久	南富士産業(株)	代表取締役社長
齊藤 知三郎	大昭和紙工産業(株)	代表取締役社長	杉山 茂年	(株)杉山工務店	代表取締役
齊藤 春世	斉藤設備工業(株)	代表取締役会長	杉山 博一	(有)杉山パワ園	代表取締役
齋藤 衛	沼津市	市長	杉山 征男	(株)ヌゾゾペーカリー	代表取締役社長
齋藤 稔	(株)斉藤組	代表取締役社長	鈴木 菊三郎	(株)鈴木工務店	代表取締役社長
齋藤 元男	丸京(株)	代表取締役社長	鈴木 清見	富士市	市長
齋藤 幸秀	京王製紙(株)	代表取締役社長	鈴木 國弘	五洋建設(株)沼津営業所	所長
齊藤 洋	沼津三菱自動車販売(株)	代表取締役社長	鈴木 光一	ソルスン(株)	代表取締役社長
佐伯 隆彰	(有)佐伯新聞店	代表取締役	鈴木 昭司	(株)箱根西麓振興事業団	代表取締役社長
酒井 敏朗	(株)下田温泉ホテル	代表取締役社長	鈴木 善之助	近鉄物流(株)	取締役会長
神原 茂幸	沼津石材(株)	専務取締役	鈴木 藤一郎	伊東市	市長
櫻井 泰次	河津町	町長	鈴木 敏之	学校法人鈴木学園	理事長
佐々木 勉	南部化成(株)	代表取締役	鈴木 宏明	(株)鈴木新聞店	副社長
佐藤 英之助	(株)和多仁	代表取締役社長	鈴木 通敬	(株)スズハチ	代表取締役
佐藤 キクヨ	(株)協立電気商会	代表取締役社長	鈴木 幸男	社団法人賀茂医師会	会長
佐藤 通	熱海市医師会	会長	諏訪部 照久	(株)スワベ商会	社長
佐藤 徳太郎	(株)佐藤建設	代表取締役社長	清 恭治	富士錦酒造(株)	代表取締役
佐野 賢伸	(株)安心堂東部営業部	部長兼沼津店店長	関 悟	(有)下田電化設備工業	代表取締役
佐野 治郎	大興製紙(株)	取締役社長	関本 文彦	東海金属工業(株)	取締役社長
佐野 正幸	(有)佐野新聞店	代表取締役	芹澤 伸行	函南町	町長
佐野 隆一	静岡県東部商工労政事務所	所長	芹澤 広史	静岡県富士土木事務所	所長
沢田 稔	岡三ゴルフ	代表取締役	曾我 公一	日本ペーパー(株)	代表取締役社長
塩崎 孝太郎	(株)フジナ精工	代表取締役	高木 一三	高木産業(株)	代表取締役社長
塩谷 敦子	(株)ニューフジヤホテル	代表取締役社長	高木 廣一	(株)石舟庵	代表取締役
塩谷 吉昭	中伊豆町	町長	高島 博行	和興産業(株)	代表取締役
重松 文男	静岡県熱海県行政センター	所長	高田 菊平	ニューテック工業(株)	代表取締役社長
志田 真澄	(株)志田商会	代表取締役	高田 利江	(有)吉原自動車学校	取締役
清水 允熙	御殿場高原病院	院長	高田 英昭	鹿島建設(株)静岡営業所	所長
庄司 清和	米久(株)	代表取締役社長	高橋 郁子	(株)平成学院	代表取締役
庄司 良三	ツカサ観光興業(株)	取締役社長	高橋 一彌	司法書士高橋一彌事務所	所長
白鳥 雄一	静岡県下田土木事務所	所長	高橋 宏光	静岡県富士財務事務所	所長
進士 昌明	東海大学開発工学部	学部長	瀧口 一彦	大二製紙(株)	代表取締役
陣内 裕則	野村證券(株)沼津支店	支店長	竹内 幸夫	東伊豆町商工会	会長
菅原 健郎	安田火災海上保険(株)東静岡支店	支店長	田代 昇司	スルガ総合保険(株)	代表取締役社長

氏名	会社名	役職	氏名	会社名	役職
田代 治寿	(株)田代新聞センター	代表取締役	中野 雄一郎	静岡県熱海土木事務所	所長
多田 舜一	(株)東静ビル・エンターテインズ	代表取締役	長橋 克巳	(株)静岡新聞社	常任相談役
多々 良元	静岡県富士県行政センター	所長	中村 昭和	(株)なかが	代表取締役社長
立岩 博明	立岩石材興業(株)	代表取締役	名取 榮三郎	沼津信用金庫	会長
立岩 博明	天城湯ヶ島町	町長	西島 昭男	(株)シート	代表取締役社長
竜野 輝夫	(株)東日	代表取締役	西島 洋司	医療法人社団龍和会 西島龍輝整形外科病院	理事長
田中 賢一	(株)清流荘	代表取締役	西原 宏夫	(株)にしはらグループ	代表取締役社長
田邊 まなみ	新日本作法会	教授	二宮 睦治	青木建設(株)	代表取締役社長
田畑 真助	(株)田畑新聞店	専務取締役	野毛 孝客	牧水荘 土肥館	代表取締役
田端 英丈	静岡県東部農林事務所	所長	野田 一	東海食糧(株)	代表取締役社長
田村 明裕	明治製紙(株)	代表取締役社長	野田 靖明	(株)静岡銀行沼津支店	取締役沼津支店長
田村 直丈	田村総業(株)	代表取締役	野々村 知久	(株)西武百貨店沼津店	店長
千葉 俊隆	(株)ホテル水葉亭	代表取締役社長	野村 玲三	(株)野村商店	代表取締役社長
土屋 和典	土屋和典税理士事務所	所長	野本 二士夫	(株)ユーリキ	会長
土屋 賢一	東海建設(株)	代表取締役	萩原 幹男	(有)熱川第一ホテル	代表取締役
土屋 茂	小林電気工業(株)	代表取締役専務	橋場 克司	建設省中部地方建設局沼津工事務所	所長
土屋 昭二	日本エム・アイ・シー(株)	代表取締役社長	橋本 和彦	橋本興産(株)	代表取締役
土屋 昭司	土屋建設(株)	代表取締役社長	橋本 龍美	明治生命保険相互会社沼津支社	支社長
土屋 誠司	(株)富士和ボリーング	取締役会長	橋本 信枝	(学)城内学園	理事長
土屋 紀雄	(株)土屋建設	代表取締役	橋本 正夫	橋本法律事務所	弁護士
土屋 ふく子	土屋学園家政専門学校	校長	長谷川 徳之輔	明海大学不動産学部	教授
土屋 文夫	伊豆太陽農業協同組合	代表理事会長	長谷川 浩之	(株)エッチ・ケー・エス	代表取締役
土屋 幹夫	(株)幹洋堂土屋新聞店	代表取締役社長	波多野 勝彦	東海上建(株)	代表取締役専務
土屋 良明	(株)土屋造園	代表取締役	服部 重之	静岡県伊豆農林事務所	所長
坪内 宏明	日本電信電話(株)沼津営業支店	支店長	羽野 久之雄	羽野水産(株)	代表取締役社長
戸栗 太平	(株)エビス印刷	代表取締役	原口 昌雄	ハトヤホテル	社長
外木 隆治	臼幸産業(株)	代表取締役	原 啓太郎	修善寺町	町長
鳥井 明典	鳥井明典法律事務所	弁護士	原 修一	沼津ヤナセ(株)	代表取締役
中川 種智	(株)下田大和館	代表取締役社長	原田 誠治	(株)静岡新聞社	取締役編集局長
長倉 順太郎	(株)長倉製作所	取締役会長	一杉 真城	ヒトスギ塾	塾長
永倉 芳郎	沼津通運倉庫(株)	取締役社長	兵藤 真一	MOAインターナショナル	広報課長
中嶋 英一	(有)京風料亭旅館 正平荘	代表取締役	平井 弥一郎	清水町	町長
長島 博司	戸田村	村長	平瀬 貞人	トヨタオート静岡(株)	代表取締役社長
中島 麗子	中島水産(株)	代表取締役	深沢 宏一	(株)富士急百貨店	代表取締役社長
中野 省吾	大昭和製紙(株)	代表取締役社長	深澤 涉	静岡放送(株)	専務取締役
中野 直樹	(有)中野新聞舗	取締役副社長	深瀬 和彦	(株)大成	代表取締役

# サントリーント21懇話会名簿

# 顧問

氏名	会社名	役職	氏名	会社名	役職
福田 達郎	静岡放送(株)	取締役報道制作局長	宮本 讓	南駿農業協同組合	代表理事組合長
藤江 郁雄	(株)高松電機	専務取締役	三輪 俊城	(有)ホテル沼津キャッスル	代表取締役
富士 貞彦	(株)ひのや	代表取締役	武藤 照治	静岡県富士農林事務所	所長
藤田 協右	静岡県沼津土木事務所	所長	村上 誠治	(株)いづみ荘	代表取締役
古谷 青游	(株)蓬莱旅館	代表取締役	村上 武	東京電力(株)沼津支店	支店長
古屋 憲男	(株)ミロク	代表取締役	室伏 勝宏	(株)みしまプラザホテル	代表取締役
保坂 昭	(株)保坂組	代表取締役	室伏 進	フジ産業(株)	代表取締役
星野 茂	(有)星野新聞堂	代表取締役	室伏 正文	(有)丸東工業所	代表取締役
堀内 光一郎	富士急行(株)	取締役出長	目次 忠志	日本生命保険相互会社沼津支社	支社長
前島 重雄	(有)前島商店	代表取締役	望月 二郎	静岡県共済農業協同組合連合会東部支所	支所長
前田 輝夫	(株)エー・イー・エンジニアリング	取締役出長	望月 保身	望月法律事務所	弁護士
真喜屋 大実	(株)熱海後樂園	代表取締役社長	望月 良和	大仁町	町長
増田 秀次	(株)関東精工	代表取締役会長	森 統一	富士通(株)沼津工場	工場長
増田 泰一	沼津魚仲間協同組合	理事長	森下 洋	富士ロビン(株)	代表取締役社長
間瀬 悦基	(株)間瀬	代表取締役会長	森 千里	ジャトコ(株)	取締役社長
松井 純	静岡放送(株)	取締役社長	森 千之	東海シテイナーサービス(株)	代表取締役社長
松井 大英	了仙寺	代表役員	森 延敏	原町商会	会長
松井 文義	NTT東海移動通信網(株)沼津支店	支店長	森山 健三	西伊豆ホテルニュー岡部	取締役支配人
松浦 正美	長沢郵便局	局長	八木 康行	静岡放送(株)	取締役編成局長
松金 健一	静岡コンサルタント(株)	代表取締役社長	安田 昌代	(有)ホテル安田	代表取締役専務
松崎 博	(株)オキシーテック	代表取締役	矢田 利雄	沼津米穀卸(株)	代表取締役
松下 公勇	第一生命保険相互会社沼津支社	支社長	矢田部 正巳	三嶋大社	宮司
松田 博敏	日産火災海上保険(株)沼津支社	支社長	山内 一芳	カネシマ山芳水産(株)	代表取締役
松永 淳	(株)静岡新聞社	取締役経理局長	山形 晋一	アソビエンス(株)	代表取締役
松村 勇司	沼津東急ホテル開業準備室	開業準備室長	八巻 清文	中林建設(株)	代表取締役社長
松本 眞明	静岡県沼津工業技術センター	所長	山岸 武正	(株)ヤスマ	代表取締役社長
松本 美代	(株)坐漁荘	専務取締役	山口 左右平	(有)土肥観光ホテル湯の花亭	代表取締役社長
間野 茂木	(株)ホテル三四郎	代表取締役	山口 雄一	日本火災海上保険(株)沼津支社	支社長
真野 基夫	(株)沼津第一青果	代表取締役社長	山崎 進	(有)山崎木工所	代表
真野 芳雄	ニッキ工業(株)	代表取締役会長	山下 正一郎	伊豆信用金庫	理事長
水口 衛	(株)沼津魚市場	取締役出長	山田 喜美江	(株)だるま	役員
三田 仁	特種製紙(株)	代表取締役社長	山田 恒夫	伊東商工会議所	会頭
峰田 武	三島商工会議所	会頭	山田 宏	ホテルラザリエ川良	取締役副社長
宮城島 安宏	(株)静岡新聞社	取締役営業局長	山田 勇次郎	富士市農業協同組合	代表理事組合長
宮崎 保	(株)東海情報	代表取締役社長	山田 よし子	三養荘	顧問
宮田 博夫	静岡放送(株)	取締役情報システム局長			

氏名	会社名	役職	●県東部選出県議員 ＜県議会議員＞	氏名	住 所
山田 善久	熱海商工会議所	会頭	宮田 行正	田方郡	
山中 崇弘	(株)静岡新聞社	常務取締役	水口俊太郎	田方郡	
山本 英一	(株)東平商会	代表取締役	石橋 康弘	田方郡	
山本 豊一	公認会計士税理士山本豊一会計事務所	所長	込山 正秀	駿東郡	
山本 博信	大信水産(株)	取締役出長	小坂寿美夫	駿東郡	
山本 誠	富士信用金庫	理事長	萩山 肇	沼津市	
山本 正和	賀茂村	村長	渡辺 新作	沼津市	
山本 安彦	山本披服(株)	代表取締役会長	川口 久一	熱海市	
山本 良一	山本建設(株)	代表取締役	松本 義廣	沼津市	
山本 淑子	(株)伊東大和館	常務取締役	大村 雅彦	三島市	
湯浅 勝俊	(株)日専	代表取締役社長	日原 博	富士宮市・富士郡	
吉川 正明	(株)サンエイ	代表取締役	吉川 雄二	富士宮市・富士郡	
依田 邦雄	(株)アイム	代表取締役	秋鹿 博	富士宮市・富士郡	
米山 寛	(株)万城食品	代表取締役出長	佃 弘巳	伊東市	
渡辺 紀	富士宮市	市長	鈴木 尚	富士市	
渡辺 幸一郎	(株)三島新聞堂	代表取締役出長	遠藤 榮	富士市	
渡邊 定弘	(財)静岡総合研究機構	専務理事	野澤 洋	富士市	
渡辺 信良	(株)魚勝	専務取締役	長崎 国男	富士市	
渡辺 弘	三盛自動車販売(株)	代表取締役	植田 徹	富士市	
渡辺 寛美	渡辺写真館	店主	加藤 文能	御殿場市	
渡辺 文三	韭山町	町長	小野 健吾	御殿場市	
渡辺 正彦	積水ハウス(株)沼津支店	支店長	森 竹治郎	下田市・賀茂郡	
渡辺 康彦	渡辺規矩太郎商店(株)	専務取締役	鳥澤 富雄	下田市・賀茂郡	
渡辺 雄二	渡辺建設(株)	取締役出長	歌崎 勉	裾野市	
渡辺 嘉子	医療法人社団満寿美会 渡辺医院	理事長			
和田 光正	(株)ヤオハンジャパン	代表取締役出長			

サンフロント21懇話会幹事(50音順、敬称略)

氏名	会社名	役職	住所
池田 信夫	静岡銀行	常務取締役	沼津市
内田 滋	(資)古屋旅館	会長	熱海市
大橋 光雄	沼津商工会議所	会頭	沼津市
尾形 充生	静岡中央銀行	社長	沼津市
岡野 光喜	スルガ銀行	頭取	沼津市
川口 清俊	富士商工会議所	会頭	富士市
河津 正治	下田商工会議所	会頭	下田市
北岡 貴人	暖香園	代表取締役社長	伊東市
君澤 藤一	ハツクキミサワ	代表取締役会長	長泉町
庄司 清一	米久	代表取締役社長	沼津市
高木 一三	高木産業	代表取締役会長	富士市
中野 省吾	大昭和製紙	代表取締役社長	富士市
名取 栄三郎	沼津信用金庫	会長	沼津市
二宮 睦治	県建設業協会	会長	熱海市
三田 仁	特種製紙	代表取締役社長	長泉町
峰田 武	三島商工会議所	会頭	三島市
村上 武	東京電力	沼津支店長	沼津市
矢田部 正巳	三島大社	宮司	三島市
水口 衛	沼津魚市場	代表取締役社長	沼津市
和田 光正	ヤオハンジャパン	代表取締役社長	沼津市

※内田滋氏は平成8年12月9日逝去されました。

サンフロント21懇話会運営委員(50音順、敬称略)

氏名	会社名	役職	住所
内田 隆久	伊豆洋らんパーク	代表取締役社長	大仁町
宇野 純彦	桃中軒	代表取締役社長	沼津市
大木 理久夫	大富	代表取締役	沼津市
大塩 耕三	つりばし荘	専務取締役	河津町
長田 吉弘	オサコー建設	代表取締役	御殿場市
小野 徹	小野建設	代表取締役社長	三島市
大日方 幸保	地域システム研究所	代表取締役社長	沼津市
勝又 規雄	ライオンファイナル	代表取締役	裾野市
木村 博彦	木村鋳造所	代表取締役	清水町
久保田 隆三	春日製紙工業	取締役社長	富士市
後藤 孝	ピヨンス	取締役社長	富士市
齋藤 知三郎	大昭和紙工産業	代表取締役社長	富士市
塩谷 敦子	ニューフジホテル	取締役社長	熱海市
諏訪部 昭久	スロベ商会	代表取締役社長	長泉町
土屋 紀雄	土屋建設	代表取締役社長	下田市
西島 昭男	シード	代表取締役社長	三島市
野村 玲三	野村商店	代表取締役社長	伊東市
長谷川 浩之	エッチ・ケー・エス	代表取締役社長	富士宮市
羽野 久雄	羽野水産	代表取締役社長	沼津市
松井 大英	了仙寺	住職	下田市
間野 茂木	ホテル三四郎	代表取締役	西伊豆町
室伏 勝宏	みしまプラザホテル	代表取締役	三島市
山岸 武正	ヤス平	代表取締役社長	富士宮市
山口 左右平	土肥観光ホテル湯の花亭	代表取締役社長	土肥町

＜行政センター長＞

伊藤 実	静岡県東部県行政センター所長
奥田 頼春	静岡県伊豆県行政センター所長
重松 文男	静岡県熱海県行政センター所長
多々良 元	静岡県富士県行政センター所長

＜アドバイザー＞

大坪 檀	静岡県立大学 経営情報学部長
------	----------------

# 平成8年を振り返って

## サンフロント21懇話会運営委員長 羽野久雄

平成7年度に採択した東部地域計11件の提案をどう具体化へ向けて推進していくかが、運営委員会に託された平成8年度の大きなテーマでした。その中から駿東郡誘致を要望していたがんセンターは長泉町に設置が決まり、観光情報センターは基本構想策定過程において、より積極的なコンセプトへと方向付けがなされることにより、観光活性化センター(仮称)へと名称を変更し、完成した基本構想は設置要望書とともに県知事へ提出されまして、懇話会として第1段階の作業を終了いたしました。

観光活性化センター(仮称)については、三島市が誘致に向けて正式に名乗りをあげたことも付記しておきたいと思えます。

さらに、「アジアこどもの国」については、第2回富士地区分科会においてシンポジウムを開催し、活発な意見交換を通して「富士山ろくをアジアの子どもたちのメッカに」するアピールを採択いたしました。

また、東部地域の大型催事の実施状況を憂慮し、緊急提案を行いました沼津駅北口イベント施設(簡易型ドーム)は、早くも設置が決定し、今年11月にはオーブンの運びとなる予定であります。

サンフロント21懇話会発足から2年でよくここまでの実行力を培ったものと感慨を覚えずにいられません。これも、多忙なスケジュールを縫って、運営委員の皆様が活動に捧げて下さいました熱意と、会員皆様のご協力のお陰と感謝を申し上げます。

平成8年度「飛躍」が皆様のお手許に届く頃には、平成9年度の活動が始まっていることと思いますが、日々ゴールを新しく、そして何よりもプロセスを大切にして、一歩ずつ着実に歩みを進めてまいりたいと考えております。

これからも運営委員の皆様方ならびに会員の皆様方の更なるご支援の程、よろしく願います。